

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：1－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	協働によるまちづくり
	施策	自治会やNPO、ボランティアが活躍できる機会を増やす
	項目（指標）	1 番 市民と行政が協働しておこなった事業などの件数 2 番 まちづくり活動に参加している市民の割合

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 自治会会員の減少に歯止めがかからない現状にある。第5次総計においては、加入率の向上に向けて、自治会增加月間などの取り組みを取り入れてほしい。 ○ 市民活動と地域活動は渾然一体となっている。那覇市のこれまでの取り組みがしっかりと反映され、また、市民に対してアピールできる指標のあり方について検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：1－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	協働によるまちづくり
	施策	市民の声がまちづくりに反映される仕組みをつくる
	項目（指標）	3 番 市民参画により実施された事業件数（回数）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 全庁的に協働して取り組むワークショップや市民会議についても把握し、指標の設定に盛り込む必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：1－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	幸せ感のあるまちの創出
	施策	人権が尊重され心ゆたかに生活できるまちをつくる
	項目（指標）	5 番 人権被害に関する市民相談窓口利用者の満足度

課題の具体的内容	
提言する内容	○ 人権被害に関する相談窓口利用者の満足度について、市民生活安全課だけでなく、庁内を横断的に連携しながら数字を把握する必要がある。 ○ 人権被害に関する相談窓口利用者の満足度の調査については、市民を傷つけてしまう恐れもあり、指標として馴染むかどうかということもあるので、指標の設定の仕方を検討してほしい。 ○ 相談された市民の問題解決のためにも、相談後の状況について把握していく取り組みを進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：1－4－1

総合計画上の位置付け	都市像	心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市
	政策	市民に開かれた効率的な行政
	施策	税金の一部の使い方を決められる仕組みをつくる
	項目（指標）	13 番 市民協働推進事業への応募者数 14 番 市民協働推進事業の採択に関わった市民の数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 第5次総計においては、時代状況により設定した目標が変化していくこともあるので、めざそう値などの目標値と指標は、中間で総括・検証を行えるような仕組みを取り入れてほしい。 ※上記については、総合計画全体への提言とする。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：2-1-1

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	市民自ら健康の保持と増進を図れるよう支援する
	項目（指標）	22番 自分の適正体重に見合った食事量を理解している成人の割合 23番 30代男性の喫煙率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 市民が健康づくりの事業やイベント等に積極的に参加しているどうかをわかる指標を設定してほしい。 ○ 健康無関心層をなくしていくためにも、健康の向上が個々の市民の幸福へとつながっていくということをわかりやすく示した施策づくりが必要である。 ○ まちづくりを展開する中で、健康づくりを進めていく仕組みづくりについて、全庁横断的に議論しながら進めてほしい。 ○ 第5次総計においては、男性の喫煙率だけでなく、女性の喫煙率についても指標として設定し、取り組んでほしい。 ○ 第5次総計においては、受動喫煙ゼロを目標値として設定することを要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会	厚生経済
-------	------

施策番号：2－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	かかりつけ医など身近な地域で医療の相談ができる
	項目（指標）	24 番 かかりつけ医を決めている人の割合

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地域医療への移行が推進される中で、今後在宅医療の需要に対応することが求められてくる。第5次総計では重要な課題として認識し対応してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：2-1-3

総合計画上の位置付け	都市像	地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市
	政策	健康づくりと地域医療の充実
	施策	医療費の適正化に向けた取り組みをすすめる
	項目（指標）	25 番 特定健康診査の受診率 26 番 メタボリックシンドローム該当者および予備群者の減少率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 働きざかり世代の40代・50代の特定健診の受診率が低く、全体の受診率の底上げにつなげるためにも、40代・50代の受診率について指標を設定し、第5次総計の10年間で取り組んでいくことを提案する。 ○ 特定健診の受診率の向上に向けて、特定健診の受診を条件に行政サービスを提供するような取り組みも必要である。 ○ 市民全体の健康の保持と推進という観点から、健康増進課と連携した施策づくりを進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-1-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	省エネやエコ商品の利用など市民のエコライフを促進する
	項目（指標）	38 番 電気・都市ガス使用による那覇市における温室効果ガスの排出量（CO2 換算） 39 番 地球環境保護のための実践項目数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	環境に配慮し自然が再生される産業を促進する
	項目（指標）	40 番 ISO14001・EA21 を含めた環境マネジメントシステム規格の認証取得事業所数（累計）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地球温暖化の施策では、市民と連携しながら進めていく必要のある課題が多いことから、指標の設定にあたっては再度検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-1-3

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	地球環境への配慮
	施策	環境に配慮した行政活動をすすめる
	項目（指標）	41 番 各課の環境目的、目標および実施計画達成率の向上 42 番 市の施設に導入された太陽光発電システムの出力数（累計）

課題の具体的内容	○ ISO14001 の取り組みについて、ノー残業デーの目標を達成できなかった課が多かったため、達成率が74%と低くなっている。
提言する内容	○ 地球環境を守るためにも、また、職場環境を守るためにも、職員の残業がISO14001 の達成状況の停滞を招いている現状を第5次総計に盛り込む必要がある。 ○ 各課の環境数値の低減化に向けて、職員の意識の向上が見える数値目標を設定することを要望する。また、ノー残業デーについて、これらの項目と分けてめざそう値を設定することを提案する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	資源循環型社会
	施策	ごみの発生の抑制、資源循環型社会を促進する
	項目（指標）	43 番 ごみ量の削減率 44 番 リサイクル率

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-3-1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	自然環境の保全・再生をすすめる
	項目（指標）	45 番 河川の水質が改善している箇所割合（環境基準C類型） 46 番 自然観察会など、啓発事業への市民の参加人数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 下水道への未接続が河川の水質汚濁につながっている。第5次総計においては、下水道への接続に対する適正な指導を実施するよう盛り込んでほしい。 ○ 第5次総計では「国場川水あしび」や「チュラカーギ作戦」の取り組みなどを進めながら、市民が親しめる、触れることのできる水辺が、市域でどの程度まで広がっているのかがわかる指標を設定することを要望する。 ○ 緑のインセンティブ制度の推進をはじめ、必要であれば民有地を市が買い上げて保全するなど、全庁的な体制のもと、関係機関と連携を強化し、第5次総計の中では明確に緑の保全を打ち出してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3-3-2

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	自然環境の保全・再生・創造
	施策	施設の緑化を促進する
	項目（指標）	47番 助成による屋上・壁面緑化の緑化面積（累計）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：3－4－1

総合計画上の位置付け	都市像	人・自然・地球にやさしい環境共生都市
	政策	衛生的な環境の確保
	施策	衛生的な生活環境を確保する
	項目（指標）	49 番 狂犬病予防接種率 50 番 畜犬登録頭数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 現状の把握ができていない中で安易に指標の設定ではなく、課題となっている案件について今後10年間で取り組んでいくという視点から選択し設定することを要望する。 ○ 第5次総計においては、殺処分を減少に向けて、動物愛護センターやシェルターの建設を盛り込むよう要望する。 ○ 第5次総計では犬猫殺処分については、苦しむことがないような方法を取り入れるよう盛り込むことを要望する。 ○ 第5次総計においては、10年間の計画の中で動物愛護管理条例について制定していくことを盛り込むことを要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：4-4-1

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	文化の継承と発展
	施策	市民の文化活動を支援する
	項目（指標）	67番 主要文化施設入館者数（市民会館、パレット市民劇場、市民ギャラリー） 68番 施設稼働率（市民会館、パレット市民劇場、市民ギャラリー）

課題の具体的内容	○ 施設の老朽化等に伴う利用者数の減少。 ○ 入館者数、施設稼働率といったハード面だけでなく、市民の満足度や充足度などソフト面における指標の設定。
提言する内容	○ 市民が生活をしていて、どう充実してきたのかというのを考える、見る、計るといった、より人に寄り添った指標の設定を検討してほしい。 ○ アンケートの中で文化に触れる機会がなかったとの声もあることから、第5次総計では「文化情報の提供と発信」にしっかり取り組んでほしい。 ○ 市指定無形民俗文化財に登録されている団体等について、文化財課とも情報共有し、地域からの新たな掘り起しを行ってほしい。 ○ 第4次総計では文化施設の維持管理に対応できていなかった。新たな文化施設の建設にあたっては、その機能を維持管理していくためにも、ファシリティマネジメントや、毎年度の予算の確保などの視点も盛り込む必要がある。 ○ 施設の稼働率も大事な視点あるが、市民が文化施設をどのように利用して、どのように協働していくのかという視点を具体的な目標として設定し、第5次総計に反映させる必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：4-4-2

総合計画上の位置付け	都市像	子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市
	政策	文化の継承と発展
	施策	伝統文化の保存と継承を図る
	項目（指標）	69 番 主要文化施設入場者数（壺屋焼物博物館、伝統工芸館、歴史博物館、玉陵、識名園） 70 番 体験・講座型学習機会など参加者数（壺屋焼物博物館、伝統工芸館、歴史博物館、玉陵、識名園）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 様々な文化活動が民間や地域の中にもあることから、そのような活動に対する支援や団体数というようなソフト面の重視した指標のあり方を検討してほしい。 ○ 主要文化施設の入場者数の指標については、第5次総計期間においても重要な指標となる。第5次総計においても、入場者の底上げができる体制構築を目指してほしい。 ○ 広報、看板、冊子等様々な媒体を活用し、本市の文化財の周知に取り組んでほしい。 ○ 主要文化施設入場者数が18万6,000人も達する中、世界遺産解説会の開催が年6回の開催で、参加者延べ人数が識名園116人、玉陵119人なのは少ない。那覇市の文化財の周知のためにも、年6回にこだわらず、臨機応変な対応を要望する。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	観光の振興を図る
	項目（指標）	71 番 延べ市内宿泊数 72 番 観光客一人あたり市内消費額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	商工業の振興を図る
	項目（指標）	73 番 小売業一商店あたりの年間販売額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 小売業のどの分野が伸び、どの分野が落ち込んでいるかを精査し、現状を把握の上、一括交付金が終了する平成34年以降を見据えた取り組みを進めてほしい。 ○ 第4次総計の取り組みの柱と方針の「商業、地場産業、伝統工芸産業の振興」の検証をしっかりと行い、民間事業者のバックアップに取り組んでほしい。 ○ 那覇市の物産について、より幅広くピーアールするよう、具体的な取り組みを進めてほしい。 ○ 後継者の人材育成の取り組みを強化する必要がある。 ○ 壺屋焼など個別の伝統工芸品の売り上げの推移等がわかるような統計資料を作成してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－3

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	情報通信関連産業の振興を図る
	項目（指標）	74 番 那覇市への情報通信関連企業の進出数 75 番 那覇市へ進出した企業による雇用数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 指標だけではなく、人材育成を含め4次総計で掲げた「取り組みの柱と方針」の総括をきちんと行い、5次総計に反映させてほしい。 ○ 那覇市IT創造館について、情報社会のさらなる進展に向けて、今まで以上に高度な人材を育成することが求められている。全国から公募し、優秀なインキュベーションマネージャーを確保するなどの取り組みを進める必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－1－4

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	産業の振興
	施策	農水産業の振興を図る
	項目（指標）	76 番 那覇市漁業生産額 77 番 那覇市農業産出額

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 漁業生産額や農業産出額などの統計資料の集計方法について、属人や属地などバラバラな取り方をしている。統計資料については、指標の取り方を明確にする必要がある。 ○ 後継者の人材育成の取り組みを強化する必要がある。 ○ 第4次総計では取り組みの柱と方針として「地産地消の推進」を掲げている。第5次総計でも柱になるものと考えられるので、総計の策定に向けて地産地消の推進の状況を把握する必要がある。 ○ 他市町村で農業を営んでいる本市在住の農業者に対する支援を強化し、本市在住の農業者が他市町村で生産した農作物が本市で消費される仕組みをつくる必要がある。 ○ 本市の農業の実情を把握し、迅速な農業政策が実施できるような取り組みを進めてほしい。 ○ 「都市農業」の振興は雇用面にも貢献が期待されることから、那覇市でどういうことができるか、さらなる研究を進めてほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－2－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	まちの活性化
	施策	水辺を活用し交流と賑わいをつくる
	項目（指標）	80 番 水辺の主なイベント数 81 番 クルーズ船の客数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	なし
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－2－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	まちの活性化
	施策	商店街やマチグッーの活性化をすすめる
	項目（指標）	82 番 1日あたりの地元在住歩行者の通行量（商店街周辺） 83 番 年間商品販売額（国際通り周辺）

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 地元の方々の商店街離れの対策を考えるためにも、地元の人が中心商店街に訪れる割合がわかる指標を設定する必要がある。 ○ 商店街のアーケードのあり方について、亜熱帯庭園都市という観点からも、緑のカーテンで覆うなど、那覇市ならではのアーケードのあり方を検証してほしい。 ○ 中心商店街の事業者と市の協働のあり方について、事業者の満足度や、どのように協働してきたかが見えるような形で指標を設定する必要がある。 ○ トランジットモール事業について、これまでの実績を分析し、まちの活性化につながるようなあり方を検討してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－3－1

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	就労支援・相談体制
	施策	就労支援の仕組みを充実させる
	項目（指標）	84 番 就職に結びついた相談者数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 就職相談者数自体が減少していく中で、就職に結びついた相談者数も減少し周辺環境も変化しているので、就職相談数等の分析をしっかりと行い、総括をする必要がある。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：5－3－2

総合計画上の位置付け	都市像	人も、まちも活きいき、美ら島の観光交流都市
	政策	就労支援・相談体制
	施策	消費生活相談の充実を図る
	項目（指標）	85 番 講演・研修会の開催 86 番 斡旋によって解決した案件の数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 消費生活出前講座について、ネット社会の危険性も指摘される中、市内全中学校・全小学校まで広げて実施してほしい。
その他特記事項	

第4次総合計画に対する課題と提言について

所管委員会

厚生経済

施策番号：6－1－2

総合計画上の位置付け	都市像	安心・安全で快適な亜熱帯庭園都市
	政策	都市防災と防犯
	施策	地域の防犯・交通安全活動を推進する
	項目（指標）	89 番 犯罪認知件数 90 番 交通事故発生件数

課題の具体的内容	なし
提言する内容	○ 犯罪認知件数や交通事故発生件数など沖縄県の統計資料に依存している部分が多いので、市独自の取り組みが見える目標値などの指標を設定する必要がある。 ○ 指標について、地域との連携による取り組みなど、課題解決に向けた進捗状況が10年という計画期間の中で見えるような指標の設定を検討してほしい。 ○ 交通指導員の委嘱について、自治会と連携をして取り組みを進めてほしい。 ○ 統計について、沖縄の統計に市独自の目標数値等を設定する必要がある。
その他特記事項	